

戦争と平和について調べよう

1945年にアジア・太平洋戦争が終結しました。そこから私たちは何を学び、何を未来へ伝えるべきか、考えてみましょう。

キーワード

思いついた「ことば」をたよりに百科事典・本の目次・索引・図書館の蔵書検索機(OPAC)やインターネットを使って調べてみよう!

- 太平洋戦争
- 戦争と子どもの暮らし
- 空襲(川崎・東京)
- 日本国憲法(3つの原則)



本でさがす

川崎市立図書館の資料の紹介 同じ分類番号の所には同じテーマの本があるよ!

※対象の★が増えるほど難しい本です。ラベルにR・Kのついた本は貸出禁止です。

低学年～★・中学年～★★・高学年～★★★・中学生～★★★★・大人向け★★★★★

太平洋戦争
(タイハイヨウセンソウ)

書名	出版社	対象	分類
平和を考えよう1 戦争の怖さを感じとる力を	あかね書房	★★★	319
太平洋戦争のころから現代まで、様々な問題を写真やイラストで説明しています。			
アジア・太平洋戦争 (ポプラディア情報館)	ポプラ社	★★★	R031
太平洋戦争がもたらしたものの、戦後の影響まで詳しく解説しています。			
語り伝えるアジア・太平洋戦争 (ヴィジュアルブック) 1～5巻	新日本出版社	★★★	210
アジア・太平洋戦争について、たくさんの写真で紹介・解説します。			

戦争と子どもの暮らし
(センソウトコドモノクラシ)

書名	出版社	対象	分類
せんそうってなんだったの? 語りつぎお話絵本〔第2期〕3	学研	★	210
戦争体験者のおはなしや学童疎開、戦争中の学校の様子を写真やイラストで説明しています。			
うちに帰りたい!	クリエイティブ21	★★	372
絵本子どもたちの日本史 4	大月書店	★★	384
第二次世界大戦ころの昭和時代の子どもの暮らしを、姉と弟の日記で紹介しています。			

空襲(クウシュウ)
(川崎・東京)

書名	出版社	対象	分類
せんそうってなんだったの? 語りつぎお話絵本〔第1期〕6	学研	★	210
戦争当時子どもだった人の体験をもとに、空襲の恐ろしさ、戦争の悲惨さを伝える本。			
語り伝える東京大空襲 1巻～3巻	新日本出版社	★★	210
川崎空襲・戦災の記録 ダイジェスト版	川崎市	★★★	K213.7
川崎市の受けた空襲と戦災を語り伝えるため、地域の方々のお話をもとに記録した本です。			

書名	出版社	対象	分類
えほん日本国憲法	明石書店	★★★	323
私たちが平和に生きていく社会を保障するためにある憲法をわかりやすく描いた絵本。			
井上ひさしの子どもにつたえる 日本国憲法	講談社	★～	323
平和憲法の精神を表している「前文」と「第九条」を、子どもでも読める言葉で書いてあります。			
「けんぽう」のおはなし	講談社	★★	323
日本国憲法の大切さを訴えつづけた井上ひさし氏の、小学生に向けて自身の思いを語った本。			
十代のきみたちへ 一ぜひ読んでほしい憲法の本一	富山房インターナシ ヨナル	★★★	323
大事な「いのち」を守る現役医師が、憲法の大切さと平和の大切さを伝えます。			
日本国憲法（ポプラディア情報館）	ポプラ社	★～	R031
憲法ってなんだろう？日本国憲法って？そんな疑問にこたえます。			

もっと知りたい

インターネットや地域資料を使って、
もっとくわしく調べることができます。

右で紹介した
HPの
QRコード

①



インターネットで調べる

- ① 総務省 一般戦災死没者の追悼コーナー
「子どもと学ぶ太平洋戦争」「国内各都市の戦災の状況」ほか
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/kids/index.html
- ② 国立国会図書館（ホームページ）「日本国憲法の誕生」
<http://www.ndl.go.jp/constitution/index.html>
- ③ NHK アーカイブス「NHK 戦争を伝えるミュージアム」
<https://www.nhk.or.jp/archives/sensou/special/warmuseum/>

②



川崎市にある戦争を知ることのできる施設

- 川崎市平和館
川崎市中原区木月住吉町 33-1 川崎市中原平和公園内
TEL 044-433-0171（市民文化局人権・男女共同参画室平和館）
- 明治大学平和教育登戸研究所資料館
川崎市多摩区東三田 1-1-1 明治大学生田キャンパス内
TEL 044-934-7993
- 海軍東京通信隊蟹ヶ谷分遣隊跡 川崎市高津区蟹ヶ谷周辺
(川崎市平和館に詳しい資料があります)

施設を訪問するときは、電話で開館時間
などを確認してから行くようにしましょう

③



さてさて、問題は解決したかな？
もっと知りたい調べたいアナタは、図書館へどうぞ。
図書館は「知りたい！調べたい！のおたすけ隊」です。

